



6



7



8



3



2



1

6_1, 2 番員の筒先員交代 7_8_選手だけではポンプ操作はできない。指導する消防署員や団員のサポートが必要 9_スタート前、チームリーダーが気合いを入れる 10_息の合った吸管操作を見せる 11_北会津大会で優勝。笑顔を見せる第五分団の団員たち



9



5



4

1_選手たちの競技を応援する団員たち 2_筒先での操作は、常に前傾姿勢が要求される 3_呼吸を合わせ、素早く吸管を伸ばす 3, 4 番員 4_放水やめの合図にもきびきびとした動作が求められる 5_第2線延長の号令に合わせて一気に筒先を目指す 2 番員

緊張の夏

ポンプ操法の夏

Fire Fighting Spirits 2010

選手はもとより、団員一同に感謝している。今まで経験したことがないほど、団員が一つにまとまっていた。団員一人一人が選手を支えようと努力し、築き上げたきずな。それがこの結果をもたらしたと思う。団員たちを支えてくれた家族の皆さん、指導に来てくれたOBの皆さん、本部の皆さんや忙しいなか指導してくれた消防署員の皆さん。すべての人に感謝しています。

感謝

第五分団

六角保夫分団長



北会津大会で表彰状を受け取る六角分団長



10



夜警、検問、月に一度の火災予防の巡回や予防消防活動など、日ごろから地域の安全を守るために活躍する消防団。その活動の中に、夏の風物詩、消防操法大会があります。

二十二年度町消防操法大会は七月十一日、猪苗代小学校グラウンドで開催されました。大会には、町内の六消防団が出場し、消防ポンプの操作の正確性や放水までのスピードなどを競い合いました。

この結果、ポンプ車操法の部、小型ポンプの部ともに第五分団が優勝しました。成績は次の通りです。

「ポンプ車操法の部」

①第五分団②第四分団③第六分団

最優秀選手▼指揮者Ⅱ渡部祐樹(第四分団)▼一番員Ⅱ佐藤翔太(第六分団)▼二番員Ⅱ関和達也(第四分団)▼三番員Ⅱ鈴木一史(第五分団)▼四番員Ⅱ佐藤優樹(同)

「小型ポンプ操法の部」

①第五分団②第六分団③第三分団

最優秀選手▼指揮者Ⅱ渡部崇宏(第五分団)▼一番員Ⅱ小熊義紀(第六分団)▼二番員Ⅱ宮沢重嗣(第五分団)▼三番員Ⅱ筑井章介(同)

北会津地方消防操法大会は八月一日、会津若松市の会津若松消防署城南分署で開かれました。町の代表として参加した第五分団は、ポンプ車操法の部、小型ポンプの部ともに見事優勝を飾り、県大会への出場を決めました。成績は次の通りです。

「ポンプ車操法の部」

①第五分団②会津若松市消防団③磐梯町消防団

「小型ポンプ操法の部」

①第五分団②磐梯町消防団③会津若松市消防団

福島県消防操法大会は八月二十二日、福島市の県消防学校で開かれました。予選を勝ち抜いた県内の30チームが、優勝を目指し、日ごろの訓練の成果を競い合いました。北会津地区の代表として出場した第五分団は、ポンプ車操法の部で7位、小型ポンプ操法の部で13位という成績で緊張の夏に終わりを告げました。

選手皆さんお疲れさまでした。そして、選手の練習を一生懸命にサポートし、水槽やホース巻きなどの準備をした団員の皆さん、時間を割いて、熱心に指導に当たってくれた猪苗代消防署員の皆さん、本当にお疲れさまでした。



11